

■水稻 除草剤(初期剤・中後期剤)

種別	薬 剤 名	成分	使用時期	田植同時散布	直播登録	使用量 10a当り
苗床処理	ク リ ン チ ャ ー E W	シハロホップブチル (30.0%)	は種後10日～ノビエ5葉期			1000倍液 箱当り18ml
	サ タ ー ン 乳 剤	ベンチオカーブ (50.0%)	は種後出芽前 (雑草発生前)			1箱当り 薬量0.13ml 水量13ml
初期	ソ ル ネ ッ ト 1 キ ロ 粒 剤	プレチラクロール (4.0%)	植代後～移植前7日または 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで	●		1kg
	メ テ オ 1 キ ロ 粒 剤	ペントキサゾン (2.5%)	植代後～移植前7日または 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで	●		1kg
	先 陣 1 キ ロ 粒 剤	ジメタメタリン ピラクロニル (0.3%) (1.5%)	植代後～移植前7日または 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで	●		1kg
	ユ ニ ハ ー ブ フ ロ ア ブ ル	プレチラクロール ベンゾフェナップ (5.0%) (20.0%)	植代後～移植前7日または 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで	●		500ml
	メ テ オ フ ロ ア ブ ル	ペントキサゾン (5.0%)	植代後～移植前7日または 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで	●		500ml
	草 苗 フ ロ ア ブ ル	クミルロン ペントキサゾン (27.4%) (8.2%)	植代後～移植前7日または 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで	●		300ml～ 500ml
	ホ ッ ト コ ン ビ フ ロ ア ブ ル	テニルクロール ベンゾビシクロン (4.0%) (4.0%)	植代後～移植前7日または 移植直後～ノビエ1.5葉期 ただし、移植後30日まで	●		300ml～ 500ml
	エ リ ジ ャ ン 乳 剤	プレチラクロール (12.0%)	植代後～移植前7日または 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで			300ml
	エ リ ジ ャ ン ジ ャ ン ボ	プレチラクロール (15.0%)	植代後～移植前7日または 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで			10個(300g)
	草 苗 ジ ャ ン ボ	クミルロン ペントキサゾン (15.0%) (4.5%)	植代後～移植前7日または 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで			10個(500g)
剤	先 陣 200FG	ジメタメタリン ピラクロニル (1.5%) (7.5%)	植代後～移植前7日または 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで			200g
	シ ョ キ ニ ー 2 5 0 グ ラ ム (豆 つ ぶ)	プロモブチド ペントキサゾン (24.0%) (6.0%)	移植直後～ノビエ1葉期 但し、移植後30日まで			250g
中期	ク リ ン チ ャ ー 1 キ ロ 粒 剤	シハロホップブチル (1.8%)	(移植) 移植後7日～ノビエ4葉期 (直播) は種後10日～ノビエ3葉期 ただし、収穫30日前まで	●		1kg
			(移植) 移植後25日～ノビエ5葉期 (直播) は種後25日～ノビエ4葉期 ただし、収穫30日前まで	●		1.5kg
	ク リ ン チ ャ ー ジ ャ ン ボ	シハロホップブチル (1.8%)	(移植) 移植後7日～ノビエ4葉期 (直播) は種後10日～ノビエ3葉期 ただし、収穫30日前まで	●		20個 (1kg)
			(移植) 移植後25日～ノビエ5葉期 (直播) は種後25日～ノビエ4葉期 ただし、収穫30日前まで	●		30個 (1.5kg)
	ヒ エ ク リ ー ン 豆 つ ぶ 250	ビリミノバックメチル (4.8%)	(移植) 移植後15日～ノビエ4葉期 (直播) 稲3葉期～ノビエ3葉期 ただし、収穫45日前まで	●		250g
	ヒ エ ク リ ー ン 1 キ ロ 粒 剤	ビリミノバックメチル (1.2%)	(移植) 移植後15日～ノビエ4葉期 (直播) 稲3葉期～ノビエ4葉期 ただし、収穫45日前まで	●		1kg(直播は 0.5～1kg)
	モ ゲ ト ン 粒 剤	ACN (9.0%)	藻類発生始期～盛期 但し、収穫45日前まで	●		2～3kg/10a
	ア ト ト リ 1 キ ロ 粒 剤	ビリミスルファン (0.75%)	(移植) 移植後14日(稲5葉期以降) ～ノビエ4葉期 (直播) 稲5葉期～ ただし、収穫45日前まで	●		1kg
	ア ト ト リ 豆 つ ぶ 2 5 0	ビリミスルファン (3.0%)	(移植) 移植後14日(稲5葉期以降) ～ノビエ4葉期 (直播) 稲5葉期～ ただし、収穫45日前まで	●		250g
	セ カ ン ド シ ョ ッ ト S ジ ャ ン ボ M X	アジムスルフロン ペノキススラム メソトリオン (0.36%) (0.36%) (2.0%)	(移植) 移植後14日～ 但し、ノビエ3.5葉期 (直播) 稲4葉期～ノビエ4葉期	●		20個 (500g)
後期	ワ イ ド ア タ ッ ク S C	ペノキススラム (3.6%)	(移植) 移植後20日(稲5葉期以降) ～ノビエ4葉期 但し、収穫30日前まで (直播) 稲3葉期～ノビエ5葉期 但し、収穫30日前まで	●		100ml (散布液量 100L)
	ウ ィ ー ド コ ア 200SD	フロルビ「ラクシフェン」ベンジ ルペノキススラム ベンジ「ビ」シクロン (0.4%) (0.5%) (2.0%)	移植後10日～ノビエ4葉 但し、収穫60日前まで			200g
期	ウ ィ ー ド コ ア 1 キ ロ 粒 剤	フロルビ「ラクシフェン」ベンジ ルペノキススラム ベンジ「ビ」シクロン (2.0%) (2.5%) (10.0%)	移植後7日～ノビエ4葉 但し、収穫60日前まで	●		1kg
	ロ イ ヤ ン ト 乳 剤	フロルビ「ラクシフェン」ベンジ ル (2.7%)	(移植) 移植後20日～40日(ノビエ5葉期) 但し、収穫45日前まで (直播) 稲3葉期～ノビエ5葉期 但し、収穫45日前まで	●		200ml
	ヒ エ ク リ ー ン バ サ グ ラ ン 粒 剤	ビリミノバックメチル ベンジ「ナ」ナリウム塩 (0.4%) (11.0%)	(移植) 移植後15日～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで (直播) 稲4葉期～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで	●		3kg
	ク リ ン チ ャ ー パ ス M E 液 剤	シハロホップブチル ベンジ「ナ」ナリウム塩 (3.0%) (20.0%)	(移植) 移植後15日～ノビエ5葉期 (直播) は種後10日～ノビエ5葉期 ただし、収穫50日前まで	●		薬量1000ml 水量 70～ 100L
	ク リ ン チ ャ ー E W	シハロホップブチル (30.0%)	(移植) 移植後20日～ノビエ6葉期 (直播) は種後10日～ノビエ5葉期 ただし、収穫30日まで	●		薬量100ml 水量25～100 L

始：発生始まで・セリは再生前～始めまで、期：発生期まで、前：発生前、盛：発生盛期

対 象 雑 草 と 処 理 限 界 (※)													使 用 上 の 注 意 事 項
ノ ビ エ	一 年 生 雑 草	マ ツ バ イ	ホ タ ル イ	ヘ ラ オ モ ダ カ	ウ リ カ ワ	ヒ ル ム シ ロ	カ エ ソ ノ サ ヤ ス	セ リ	オ モ ダ カ	表 層 は く 離	ミ ズ ア オ イ	ア ゼ ナ	
● 5L													・育苗箱は、30×60cm。 ・広葉雑草には効果がないので、広葉雑草が混在する場合、有効な薬剤と体系で使用する。
●	●	●	●										・散布前に種籾が露出しないように覆土する。 ・散布直後の湛水は効果が劣り薬害が発生する場合があるので、育苗箱の土壌が乾燥している場合、あらかじめ湛水してから散布する。
● 1L	●	●	●	●	●						● 始		・散布後は止め水を続け、極浅水や落水を避ける。 ・砂壤土への散布は、減水深1cm以内の水田に限る。
● 1L	●	●	●	●	●	●				● 始	● 始		
● 1L	●	●	●	●	●	●			● 始				・湛水後、露出部分で効果が劣るので、均平な代かきを行う。
● 1L	●	●	●	●								● 1L	
● 1L	●	●	●	●	●	●							・使用量「300ml」の場合、移植後に使用する除草剤との体系で使用。(注) ヘラオモダカについては、使用量500mlのみ。
● 1.5L	●	●	●	●	●							● 1.5L	・「移植時」 300ml～500ml/10aで登録あり ・「移植直後～ノビエ2葉期 移植後30日」 500ml/10aで登録あり
● 1L	●	●	●	●	●						● 前		
● 1L	●	●	●	●	●						● 前		・水深5～6cmの湛水条件で投げ入れる。
● 1L	●	●	●	●	●								・使用量「20個(1kg)/10a」の登録あり。 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで
● 1L	●	●	●	●	●	●			● 始	● 始			
● 1L	●	●	●	●	●					●			
● 4L													・ヒエ専用剤で、散布後、水田の環境中で速やかに分解され不活性化し、持続期間は短い。 ・湛水状態(水深3～5cm)で散布し、かけ流しをしない。
● 5L													
● 4L													・水田に小包装(ﾊﾞｯｸ)のまま投げ入れる。 ・ヒエ専用剤で、散布後、水田の環境中で速やかに分解され不活性化し、持続期間は短い。 ・湛水状態(水深3～5cm)で散布し、かけ流しをしない。
● 4L													・ヒエ専用剤。 ・湛水状態(水深3～5cm)で散布し、かけ流しをしない。
● 4L													・ヒエ専用剤。 ・落水散布(又はごく浅く湛水して散布)の場合は、播種直後～稲出芽前に使用する。
										● 盛			
● 4L					● 4L	● 期		● 期	● 矢尻 3L				
● 4L					● 3L	● 期		● 期	● 矢尻 3L				・ヒエ等にも効果を示す。
● 3.5	●	●	● 3L	● 3L	● 2L	● 期		● 期			● 2L	● 3.5L	・クログワイ、オモダカは必要に応じて有効な前処理と組み合わせで使用すること。 ・処理の際は、水深5～6cmの湛水状態にし、処理後3～4日は田面露出しないように7日間は落水、かけ流しはしないこと。
● 5L	●	●	● 花茎 抽出 始	● 5L	● 4L	● 期		● 期	● ※1		● 3～ 4L	● 5L	・落水散布またはごく浅くして散布。 ・散布後少なくとも2日間(湛水処理は3日間)は入水を避け止水にしておく。 ・展着剤を加用すると薬害のおそれがあるので加用しない。 ・重複散布は薬害のおそれがあるので避ける。 ※1：オモダカ・草丈30cm以下
● 4L	●	●	● 4L		● 3L	● 盛		● 期			● 3L		・使用後に低温が続くと予想される場合には、稲に生育抑制など薬害が発生する恐れがあるため、使用を控える。 ・薬害を生じる恐れがあるため、周辺作物にかからないように十分注意する。 ・水深5～6cmの湛水状態で散布してください。 ・薬や浮草が多発している水田では拡散が不十分となり効果の劣る可能性があるため使用を控える。
● 4L	●	●	● 4L	● 3L	● 3L	● 盛		● 期	● 30cm 迄		● 心形 2L		・重複散布は避ける。 ・幼穂形成期以降の散布で葉先の黄化や上葉の下垂が見られる場合がある。 ・使用した散布器具内の残液は他作物に影響を与えることがあるので、使用後速やかに所定の方法で洗浄する。 ・シズイ20cmまで登録あり。
● 5L	●				● 4L		● 3L	● 期	● 矢尻 3L			●	・初期剤または一発処理剤との体系で使用する。 ・ホタルイやコウキヤガラなどには効果が劣るので有効な除草剤と組合せて使用する。 ・展着剤は加用しなくても十分な効果がある。 ・幼穂形成期以降の散布で葉先の黄化や上葉の下垂が見られる場合がある。 ・使用した散布器具内は、使用後速やかに所定の方法で洗浄する。
● 4L	●	●	● 4L	● 3L	● 4L				● ※2			● 4L	・ごく浅水で散布し、2～3日間は水を入れない。 ・散布後に降雨などで湛水されると、効果が低下することがある。 ※2：オモダカ：矢尻薬抽出期(草丈5cmまで)
● 5L	●	●	● 4L	● 4L	● 4L		● 4L						・初期除草剤との体系で使用する。 ・極浅水又は落水状態で散布する。 ・展着剤は加用しない。(薬害)
● 6L													・使用直前に希釈し、湛水又は落水で均一に散布する。湛水条件で散布する場合は、止水とし3～4日間は落水、かけ流しをしない。

(※) 対象雑草と処理限界については、北海道農作物病害虫・雑草防除ガイドとメーカーHP(2024年12月3日時点)を参照して作成した。